

	内容
国語	①教科書p272～278の漢字を使えるようになるために、読み書きができるようになっておくこと。 ②国語のワークをp144まですべてやり、採点まで済ませておく。 ③文法ワークp2～p21までを繰り返し復習すること。 ※「文法ワーク」用のノートを作り、答えはそのノートに書く。ワークの方には、解いた問題の番号に「解いた印」を付けておく。(できた→○、できなかった→×、よくわからない→?)
社会	①歴史 ・縄文時代～戦国時代ごろまでのできごとをまとめ、自作年表を作成する。 ②地理 ・都道府県、県庁所在地を漢字で書けるようにする。 ・雨温図から気候帯や気候区を区分できるようにする。
数学	①教科書p223～231「繰り返し練習(1～58)」 ②教科書p232～237「まとめの問題(1～31)」 課題は、教科書に書き込んでください。答え合わせは教科書を見てください。
理科	①教科書やノート等を活用し、これまでの観察や実験など、授業で学習した内容を振り返り、さらに調べてみたいことなどをレポートにまとめる。 ②教科書P221～「第2章・第3章地層から読み取る大地の変化」の予習をする。 ③単元末にある「学習内容の整理」を活用し、大切な用語を覚えるとともに、「確かめと応用」練習問題に取り組む。 ※後日追加の連絡が入る可能性があります。
音楽	○興味ある音楽やテレビの音楽番組、芸術番組を鑑賞するなどして、さまざまな文化への視野を広める。
美術	○美術の教科書「1」のP12～15「なぜか気になる情景」「心に残った出来事」を鑑賞し、オンリーワンノート(家になかったら、何の紙でもよい)に鑑賞文を書く。 気に入った作品を一つ選び、作者名と題名を書く。 作者の思いを想像し、なぜ魅かれたか、考えて書きましょう。
体育	①「保健」:プリント学習を繰り返し。 ②「実技」:バスケットボール教科書P110～131、サッカー教科書P150～169 ・とにかくプリントを繰り返し行うこと。・ルールを確認すること。
技術家庭	【技術】学習したガイダンスや材料と加工に関する技術の内容を振り返り、今後どのような技術を開発したらよいかを考え、レポートにまとめる。 【家庭】教科書P158～161、P268～269を読み、自分の家庭における「災害に備えた住まい方」について考え、レポートにまとめる。(危険個所、防災対策、課題、工夫など) レポートについては、A4用紙 2枚以内(書式は自由)
G・S	【課題①】教科書 P110～P111のクイックQ&Aを学習する。 (1)質問に対する答えをすらすら言えるように練習する。 (2)質問の答えをすらすら書けるようにする。 【課題②】Program11(P114～118)の内容を理解できるように予習する。 (1)単語の意味と発音を調べて覚える。 (2)話の内容を日本語または英語で説明できるようにする。 【課題③】POWER-UP11 Writing(P120)の内容を理解する。 ※自分のできることをがんばりましょう。

※上記の課題を計画的に進めましょう。

(参考)市教育委員会で作成した課題もご活用ください。

【掲載場所】

「さいたま市立教育研究所ホームページ「学びのサポート」

<http://www.saitama-city.ed.jp/ouen/manabisapo-to.pdf>

※本校ホームページにリンクを貼りましたので、ご活用ください。